

令和 8 年熊本地震支援対応調整会議 (第 3 回)

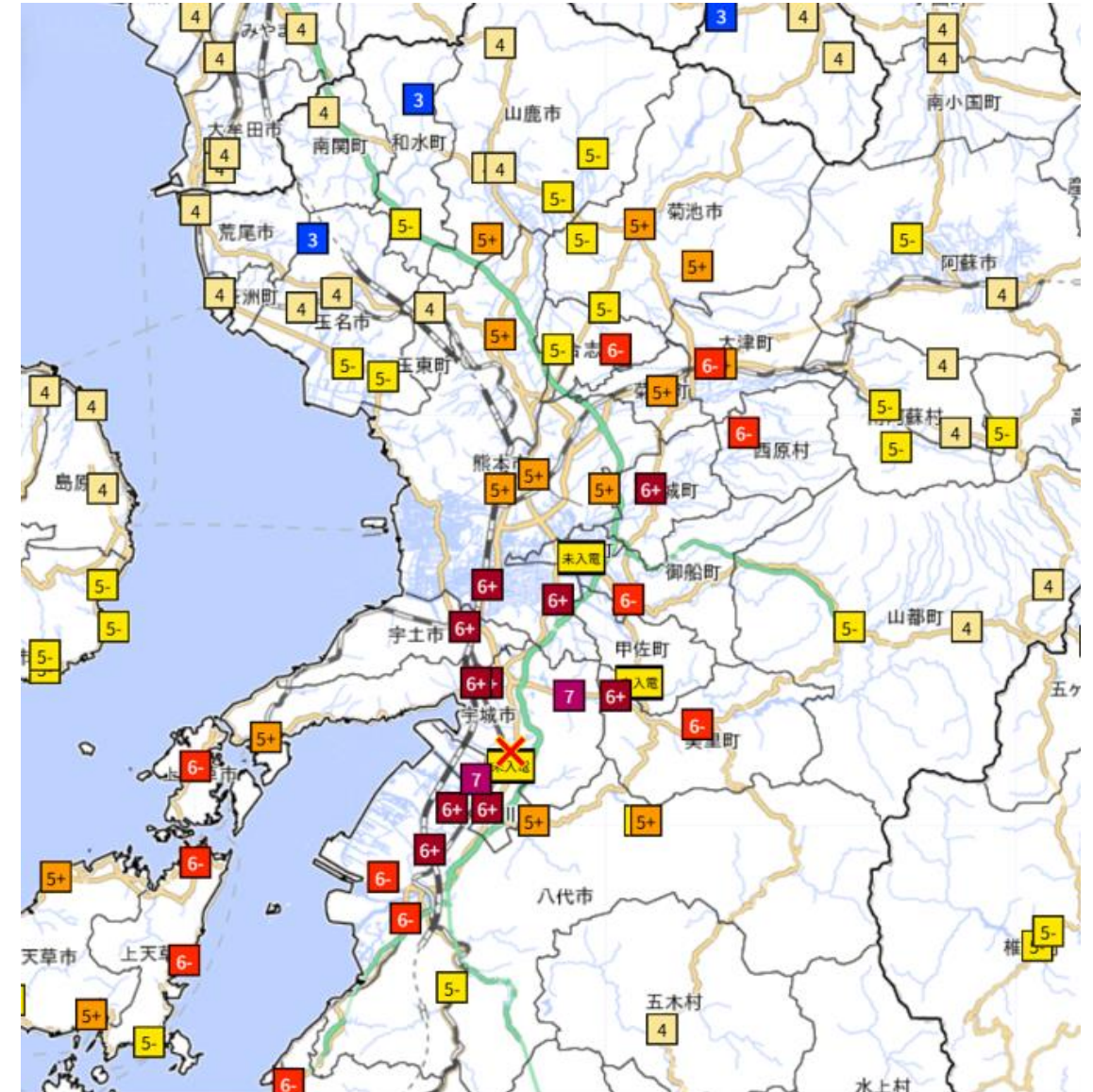
**令和 8 年 7 月 30 日 (木) 16 時 00 分
於 災害対策本部室**

- 1 概況説明
- 2 各局等の対応状況
- 3 知事指示

令和 8 年熊本地震の概況

◆ 地震の概要

- 発生時刻：令和 8 年 7 月 28 日(火)16:27頃
 - 震源地：熊本県熊本地方
 - 震源の深さ：16km
 - 地震の規模：マグニチュード7.1
 - 震度 6 強以上が観測された地域
 - 【7】 熊本県：宇城市、氷川町
 - 【6 強】 熊本県：熊本市、宇土市、八代市、益城町、美里町
 - 津波の状況
 - 有明・八代海で津波注意報 発表(7 月 28 日 18:10 解除)
- ※上記の地震を含め、震度 1 以上を観測した地震が250回以上発生(7 月 30 日 9:00 時点)
- 震度 7：1 回、震度 5 弱：4 回



令和 8 年熊本地震の概況

◆ 今後の熊本県の天気予報

熊本県の天気予報（7日先まで）									
2026年07月30日11時 熊本地方気象台 発表									
日付		今日 30日(木)	明日 31日(金)	明後日 01日(土)	02日(日)	03日(月)	04日(火)	05日(水)	06日(木)
熊本県		曇後晴 	晴 	晴時々曇 	晴時々曇 	曇時々晴 	曇時々晴 	曇時々晴 	曇時々晴 
降水確率(%)		-/-/10/0	0/0/0/0	10	20	30	30	30	30
信頼度		-	-	-	A	B	B	A	B
熊本 気温 (℃)	最高	35	36	38 (36～41)	39 (37～42)	40 (39～43)	38 (36～41)	39 (37～41)	38 (35～42)
	最低	-	26	26 (25～28)	27 (25～28)	27 (26～29)	28 (26～29)	27 (25～29)	28 (26～31)

< 天気変化等の留意点 > (7 月 30 日 10:37 熊本地方気象台発表)

熊本県の30日12時から31日12時までの予想降水量は、1 時間降水量（多い所） 0 ミリ、24 時間降水量（多い所） 0 ミリの見込みです。

県内に 3 0 日を対象とした「熱中症警戒アラート」が発表されています。気温が高く熱中症になりやすい危険な暑さになることが予想されます。引き続き熱中症予防のための行動を取ってください。

◆ 主な被害状況等(総務省消防庁・7月30日10:30現在)

1. 人的被害

【福岡県】 軽傷 1 人

【熊本県】 **死者17人**(7月30日12:30 政府非常災害対策本部で「関連調査中も含め30人」と発表)

重傷11人、軽傷58人

【大分県】 軽傷 1 人

【鹿児島県】 軽傷 1 人

2. 火災の状況

発生していた10件は全て鎮火済み

3. 救助の状況

59件の内、56件対応済み

※対応中の主な事案

【熊本県】

- ・ 八代市の工場の煙突崩落
- ・ 嘉島町の商業施設の 2 階部分の崩落

令和 8 年熊本地震の概況

◆ 熊本県内の避難の状況(熊本県第 5 回災害対策本部会議資料(7 月 30 日 9:30 開催))

1. 避難所開設数(7 月 29 日 7:30 現在)

415 力所

2. 避難者数(7 月 29 日 7:30 現在)

10,467 名

令和 8 年熊本地震の概況

◆ 熊本県内のライフラインの状況(熊本県第 5 回災害対策本部会議資料(7 月 30 日 9:30 開催))

1. 電気、ガス、通信の状況(7 月 29 日 7:30 現在)

- 電気：約22,950戸で停電が発生
- ガス：情報収集中
- 通信：情報収集中

2. 水道の状況(7 月 30 日 7:30 現在)

< 断水の状況 > 合計74,800戸

市町村名	熊本市	宇土市	宇城市	<u>御船町</u>	甲佐町	八代市 氷川町	芦北町	天草市	<u>上天草市</u>
断水戸数	約9,000	約12,200	<u>約17,800</u>	<u>約2,700</u>	約500	約28,500	<u>約1,000</u>	約1,100	<u>約2,000</u>

< 給水所の状況 >

- 断水、濁水、漏水のある市町村については全て給水所を設置済み
- 随時、市町村において給水所等の設置を調整中

◆ 国の主な対応

○農林水産省

- ・パンおよそ 1 万個を熊本県に送付。このほか、レトルト米飯 1 万食、飲料 1 万本、液体ミルク 900本を発注(7月29日時点 ※報道による情報)

○経済産業省

- ・持ち運び型クーラー359台の輸送を開始し、ガソリンの前倒し配送を石油会社に要請(7月29日時点 ※報道による情報)

○国土交通省

- ・被災状況調査等のため、TEC-FORCE136名を派遣中(7月30日時点)
- ・今後、地方整備局等による給水車の派遣など、応急給水を実施予定(7月30日時点)

○デジタル庁

- ・D-CERT 5 名を熊本県に派遣(7月29日時点)

○防衛省

- ・5,100名の隊員を派遣

令和 8 年熊本地震の概況

◆ 総括支援・対口支援の状況

○総務省、全国知事会、被災地域ブロック幹事県等で構成する応援職員確保調整本部にて、以下のとおり、**総括支援・対口支援に係る受援応援の組合せを決定**

総括支援	受援自治体	応援自治体	対口支援	受援自治体	応援自治体			
	八代市	大分県		八代市	大分県	鹿児島県	沖縄県	北九州市
	宇土市	福岡県		宇土市	福岡県			
	宇城市	福岡市		氷川町	佐賀県			
	美里町	長崎県						
	嘉島町	宮崎県						
	氷川町	佐賀県						

- ※総括支援
- ：被災市区町村の長の指揮の下で、被災市区町村が行う災害マネジメントを総括的に支援
- ※対口支援
- ：短期間に多くの人員が必要となる災害対応業務（避難所運営、罹災証明書発行、住家被害認定調査等）に対してマンパワー支援を実施

令和 8 年熊本地震の概況

◆警視庁・東京消防庁の対応

- 警視庁**： 7 月 29 日 7:00、広域緊急援助隊等 8 名を熊本県に派遣
- 東京消防庁**： 航空隊の出動準備の依頼があり、航空隊 1 隊 10 名(はくちょう)が出動準備済み。
→総務省消防庁から 7 月 29 日 14:40 出動準備の解除の連絡あり。

令和8年熊本地震における都の対応状況等（7月30日 9時00分時点）

各局等の対応状況

所管局	区分	主な対応状況	今後の対応
政策企画局	情報発信	・令和8年熊本地震支援対応調整会議をYouTube等でライブ配信 ・ショート動画等にまとめ、国内外にSNS等で発信 ・各局と連携しながら、都の支援状況をHPやSNS等の各種媒体や報道機関を通じて発信	・今後の復旧・復興に向け、支援状況がタイムリーに被災者に届くよう、分かりやすくメディアに提供
総務局	・職員の派遣 ・物資支援	・7月30日熊本県にLO3名を派遣	・総務省応援派遣室から熊本市の避難所運営（10名程度）について要請があり、今後派遣予定 ・依頼に応じて物資支援を実施 ・各局物資の輸送手段を調整予定
スタートアップ戦略推進本部	・暑熱対策、遮熱性テントの提供 ・被災地支援スタートアップへのサポートの検討 ・避難所衛生環境の改善	・世界陸上で導入した遮熱性テントの活用を検討 ・被災地支援に資する製品・サービスや各社における実現可能性も含めて情報収集 ・小型ドローンのスタートアップが、現地入りし、九州の現地企業2社と共に対応中	・都内に分散しているテントの回収方法、現地への提供方法を検討 ・スタートアップの活動支援の枠組みを検討 例えば、暑熱対策（車内温度の低減等）に資する高機能遮熱シートを被災地に提供

令和8年 熊本地震における都の対応状況等（7月30日 9時00分時点）

各局等の対応状況

所管局	区分	主な対応状況	今後の対応
デジタルサービス局	職員の派遣	—	・ 県のニーズに応じて復旧・復興に向けたデジタル施策を支援するDX人材を、要請があれば派遣
主税局	都税の申告、納付期限の延長及び徴収猶予等の対応	・ 局HPに、被害を受けた方に向けた都税の申告・納付期限の延長及び徴収猶予の制度の案内を掲載	・ 被災した都税の納税者に対しては個々の実情に応じ、申告・納付期限の延長や徴収猶予の制度を案内するなど適切に対応
生活文化局	外国人向け情報発信	・ 東京都つながり創生財団における東京都多文化共生ポータルサイトSNSにて、地震情報を多言語で発信している気象庁のWEBサイトを案内 ・ 地震が発生した際の対応を多言語で紹介している財団のWEBサイトを案内・発信	—
都市整備局	建築物・宅地の危険度判定	・ 全国被災建築物応急危険度判定協議会を通じて、熊本県等からの応援要請の有無を確認中（熊本県・鹿児島県） ・ 被災宅地危険度判定連絡協議会へ派遣要請の有無を確認中	・ 全国被災建築物応急危険度判定協議会からの派遣要請の可能性が判明した段階で、庁内及び区市町村に対し、派遣可能な応急危険度判定員及び判定資機材等の状況を確認し、速やかに派遣調整を開始 ・ 被災宅地危険度判定連絡協議会から派遣要請があり次第、速やかに派遣調整を開始

令和8年 熊本地震における都の対応状況等（7月30日 9時00分時点）

各局等の対応状況

所管局	区分	主な対応状況	今後の対応
福祉局	義援金の募集	—	被災者を支援するため義援金を募集 ・ 7月30日から都庁舎内に募金箱を設置予定 ・ 口座振込みによる受付は、8月5日（水）から開始 ・ 7月30日から都職員の義援金について募集予定（総務局）
	東京都災害派遣福祉チーム（東京DWA T）	・ 東京都災害福祉広域調整センターを立ち上げ済み	・ 国から正式な派遣要請があれば、派遣を実施
	東京都災害派遣精神医療チーム（東京DPAT）	・ 東京D P A T調整本部を立ち上げ、D P A T事務局（厚生労働省）に派遣可能チームを登録済み	
産業労働局	復興（生活再建）	—	・ 激甚災害地域に指定された場合、被災者に対し職業訓練の受講に係る授業料を全額免除 ・ 激甚災害地域に指定された場合、地震の直接被害を受けた都内中小企業を融資メニューの対象要件に追加 ・ 局主催のイベントにおいて、熊本県の特産品を販売する被災地応援ブース等の設置を検討
教育庁	学びの継続支援	—	・ 被災された方のニーズに応じた学びの支援 ・ 被災地域から都立学校へ入学を希望する方の入学考査料、入学料及び授業料の減免

令和8年 熊本地震における都の対応状況等（7月30日 9時00分時点）

各局等の対応状況

所管局	区分	主な対応状況	今後の対応
保健医療局	保健師等の派遣 医療従事者等の派遣 都モバイルファーマシー 物資の提供（感染症対策等） 透析患者の受入れ	・速やかに保健師等チーム、DHEAT等を派遣できるよう待機中 ・速やかに日本DMAT、都医療救護班等を派遣できるよう待機中 ・速やかにモバイルファーマシーを派遣できるよう都薬剤師会との連絡体制を確保中	・N95マスク、手袋等の医療機関向け衛生用品等の提供を検討 ・透析患者の受入れについて要請があれば、東京都災害時透析医療ネットワークと連携し、都内透析施設への受入調整を実施
環境局	災害廃棄物処理支援 アスベスト対応用防じんマスクの提供 人的支援 復旧・復興技術支援 避難者生活支援	・災害廃棄物の処理に向けて、被災地への人員派遣及び廃棄物運搬用コンテナの貸し出しが可能である旨を環境省に申し入れ済み ・被災地において作業に従事する自治体職員等が着用するためのアスベスト対応防じんマスクの提供が可能（最大3000枚） ・避難者の暑熱対策として、当局で製作している沸とうきょうネッククーラー300個について、発送可能	・職員を派遣し、現地の状況や支援が必要な事項について確認 ・環境省、熊本県から支援要請があれば速やかに対応 ・被災自治体における災害廃棄物の効率的な輸送に向け、都が保有するコンテナを貸出 ・職員派遣等の技術的な支援（災害廃棄物発生量の推計、災害廃棄物処理実行計画の策定等） ・飲料水等の水質検査を行う職員（環境検査職）の派遣検討

令和8年熊本地震における都の対応状況等（7月30日 9時00分時点）

各局等の対応状況

所管局	区分	主な対応状況	今後の対応
水道局	応急給水支援	・ 救援隊制度を活用し派遣者を選定 ・ 給水車2台、給水袋4,000枚、仮設給水槽30基を準備済	・ 正式要請後、職員・給水車派遣等を実施
下水道局	下水道施設復旧支援	・ 準備状況について、関係する下水道部局の窓口の情報提供	・ 被災都市の下水道台帳情報収集 ・ 資機材リスト化 ・ 自治体別マンホール蓋開け方マニュアル作成
交通局	公共交通支援	・ 公営交通事業協会、全国路面軌道連絡協議会に被害状況等の確認、協力の申し出	・ 大型二種免許保有者の派遣 ・ バス車両2台の派遣を調整 ・ 被災地派遣者を都庁～羽田空港へ送迎 ・ 地下鉄駅構内へ復興支援ポスター等を掲出
住宅政策本部	都営住宅の提供	・ 被災者を速やかに受け入れることができるよう、100戸の都営住宅を確保。今後、現地のニーズを踏まえ、受け入れ準備を進める。	—
建設局	土木職派遣	—	・ 今年度の災害復旧派遣実績を踏まえ、派遣職員の選定等の事前準備を実施。国等から要請があれば速やかに派遣
港湾局	漁港等の復旧	・ 支援要請に備え、派遣人員の選定、ドローン等の調査機材を準備済	

知事指示

- 国、熊本県、関係自治体、関係機関からの情報を継続的に収集し、庁内で速やかに共有すること
- 避難所環境の改善、給水、食料、電源、熱中症対策など、被災者の生活を支える支援を、各局が緊密に連携し、いつでも対応できるよう、準備を着実に進めていくこと
- 支援について、準備している取組も含めて、しっかりと情報発信を行うこと